

様 式 C - 7 - 1

平成 27 年度科学研究費助成事業（科学研究費補助金）実績報告書（研究実績報告書）

1. 機関番号

1	4	6	0	3
---	---	---	---	---

 2. 研究機関名 奈良先端科学技術大学院大学
3. 研究種目名 新学術領域研究（研究領域提案型） 4. 研究期間 平成 23 年度～平成 27 年度
5. 課題番号

2	3	1	1	3	0	0	1
---	---	---	---	---	---	---	---
6. 研究課題名 ゲノム・遺伝子相関：新しい遺伝学分野の創成

7. 研究代表者

研究者番号	研究代表者名	所属部局名	職名
7 0 2 7 3 8 3 6	タカヤマ セイジ 高山 誠司	バイオサイエンス研究科	教授

8. 研究分担者

研究者番号	研究分担者名	所属研究機関名・部局名	職名
6 0 3 4 2 6 3 0	キノシタ テツ 木下 哲	横浜市立大学・木原生物学研究所	教授
1 0 3 1 4 4 4 4	スズキ ゴウ 鈴木 剛	大阪教育大学・教育学部	教授
9 0 3 7 0 1 2 1	タカハシ アヤ 高橋 文	首都大学東京・理工学研究科	准教授
0 0 2 7 0 9 9 2	マツオカ マコト 松岡 信	名古屋大学・生物機能開発利用研究センター	教授
8 0 3 4 6 1 0 5	キタノ ジュン 北野 潤	国立遺伝学研究所・新分野創造センター	教授

9. 研究実績の概要

本新学術領域研究の総括班では、研究全体を統括し、班員相互の密接な連携を図り、国内外の動向を調査しつつ、適切な助言を行うことによって本領域を円滑に推進・運営することを目的としている。

本年度は、5月28～29日の2日間にわたって、奈良春日野国際フォーラムにて国際シンポジウム “Establishing Next-Generation Genetics” を開催した。100名を超える領域内外からの参加者があり、優劣性、異質倍数体形成、生長相転換、ゲノムインプリンティング、性の分化、生殖隔離・種分化などの現象のメカニズムに関して活発な議論があった。

さらに、12月20日から3日間、東京大学・弥生講堂一条ホールにて最終年度の班会議を開催した。研究評価者を交えて計画・公募28課題の研究進捗状況を代表者が総括し、領域内で討論をおこなった。最終年度に際して、評価者からは多くの有益なコメントを頂いた。

また、12月21日には、東京大学・一条ホールにおいて総括班会議を開催した。最終年の取りまとめ、さらには、領域終了後の成果取りまとめの方向性や基本方針に関して総括班員、研究評価者、学術調査官を交えて意見交換を行った。学会誌に特集号を組むことや、本領域を通じて成長しつつある新しい学術分野のプラットフォームをどのように残すかに関して活発な議論があった。

なお、情報発信の一環として、本領域のホームページを通じて、研究概要、公募研究の案内、班員名簿を掲載し、国内外研究者および一般社会へ研究成果を還元した。特に、シンポジウムの案内、研究成果の公表、アウトリーチ活動を含めた様々な情報に関して、写真画像を交えて随時発信した。更に、研究経過報告のページの充実を図り、研究成果をリアルタイムで伝える情報発信型のホームページ運営を行った。

10. キーワード

(1) 総括班	(2) ゲノム遺伝子相関	(3) 遺伝学	(4) ゲノム
(5) 遺伝子	(6)	(7)	(8)

11. 現在までの進捗状況

(区分)

(理由)

27年度が最終年度であるため、記入しない。

12. 今後の研究の推進方策

(今後の推進方策)

27年度が最終年度であるため、記入しない。

13. 研究発表(平成27年度の研究成果)

(雑誌論文) 計(0)件/うち査読付論文 計(0)件/うち国際共著論文 計(0)件/うちオープンアクセス 計(0)件

著者名		論文標題				
雑誌名	査読の有無	巻	発行年	最初と最後の頁	国際共著	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)						
オープンアクセス						

(学会発表) 計(0)件/うち招待講演 計(0)件/うち国際学会 計(0)件

発表者名		発表標題	
学会等名	発表年月日	発表場所	

(図書) 計(0)件

著者名		出版社	
書名		発行年	総ページ数

14. 研究成果による産業財産権の出願・取得状況

(出願) 計(0)件

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	出願年月日	国内・外国の別

(課題番号: 23113001)

(注)・印刷に当たっては、A4判(縦長)・両面印刷すること。

(取得) 計(0)件

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	取得年月日	国内・外国の別
				出願年月日	

15. 科研費を使用して開催した国際研究集会

(国際研究集会) 計(1)件

国際研究集会名	開催年月日	開催場所
Establishing Next-Generation Genetics	2015年05月28日 ~ 2015年05月29日	奈良春日野国際フォーラム麓(奈良県、奈良市)

16. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

(1) 国際共同研究: -

17. 備考

--